



平成 17 年 9 月 20 日

各 位

会社名 イズミヤ株式会社  
 代表者名 取締役社長 林 紀 男  
 (コード番号 8266 東証、大証第1部)  
 問合せ先 秘書・広報室長 田中 博和  
 (TEL.06 - 6657 - 3310)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 4 月 6 日に公表した平成 18 年 2 月期中間期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日)の業績予想(連結・単体)を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

## 記

## 1. 単体中間期業績予想について

平成 18 年 2 月期中間期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	162,000	2,200	1,950	1,100
今回修正予想(B)	161,970	2,250	2,050	510
増減額(B-A)	30	50	100	590
増減率	0.0%	2.2%	5.1%	-%
前中間期実績 (平成 17 年 2 月期中間期)	161,903	2,111	1,930	909

## 2. 連結中間期業績予想について

平成 18 年 2 月期中間期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	184,000	3,200	2,600	750
今回修正予想(B)	179,250	3,300	2,850	150
増減額(B-A)	4,750	100	250	600
増減率	2.6%	3.1%	9.6%	-%
前中間期実績 (平成 17 年 2 月期中間期)	183,711	3,089	2,566	1,058

## 3. 修正の理由

## (1) 単体中間期業績予想

営業収益がほぼ計画どおりに推移し、総経費のコントロールができた事により、営業利益が 50 百万円、経常利益が 100 百万円上回る見通しとなりました。

中間純利益につきましては、資産売却益の増加、及び減損処理等の減少により特別収支が改善し、590 百万円上回る見通しとなりました。

## (2) 連結中間期業績予想

中間純利益につきましては、単体業績予想の修正、及び、連結子会社、持分法適用会社の中間業績を見直した結果、前回予想を 600 百万円上回る見通しとなりました。

尚、通期の連結及び単独業績予想につきましては、平成 17 年 10 月 5 日の中間決算発表時に公表する予定です。

以上